

第8章 1.幕政の改革 c. 農民層の分解と百姓一揆

武士たちによる重い負担に耐えてきた百姓も幕府や藩の支配が原因で暮らしや生産が大きくこなわれたとみられた時には、[1 村]を単位に広い範囲で結集、[2 百姓一揆]をおこし、領主に要求をつきつけた。

幕府や諸藩は一揆の要求を部分的に認めることもあったが、多くは武力で鎮圧、指導者を厳罰に処した。しかし、百姓一揆は増加し続け、[3 凶作]や[4 飢饉]の時には、各地で同時に多発した。

④ 百姓一揆の諸類型

1) 始期…土豪を交えた武力蜂起([5 天草・島原]の乱など)や、村ぐるみの[6 逃散]

2) 初期=[7 代表越訴]型(17世紀前半)…[8 佐倉惣五郎]、礪波左衛門ら「[9 義民]」伝説
・[10 村役人]などが、村人を代表して大名などに[11 直訴]する(←村役人への信頼感が背景)
・[12 年貢減免]など経済的要求が中心

3) 中・後期=[13 惣百姓一揆]型(強訴)
・村人全員が蜂起し、領内の他の農民と結合し、領主と戦う(→藩全域へ拡大=[14 全藩一揆])
・年貢減免、[15 専売]制反対、助郷廃止、土地奪回などを要求

↑

・[16 村役人]への信頼の低下=[17 村方騒動]や有力農民の家の打ちこわしと並行することも多い

4) 末期=[18 世直し一揆]型(19世紀)
・[19 貧農]や農村労働者などが中心→[20 世直し]をさげび、「[21 祭]」の要素が強い

⑤ 都市…手工業者や労働者など貧民の増加→[22 物価の上昇]に反対し[23 打ちこわし]発生

⑥ 凶作・飢饉の発生→一揆や[24 打ちこわし]などを激発させる
1732 [25 享保]の大飢饉…西日本でのウンカの大発生
1782～1787[26 天明]の大飢饉…冷害、長雨、洪水、大風、[27 浅間山大噴火]、大量の餓死者
1833～1839 [28 天保]の大飢饉…各地で一揆、打ちこわし発生、[29 大塩平八郎]の乱など

⑦ 一揆の結果…一揆の要求の可否にかかわらず、一揆の指導者は[30 厳罰]に処される
・[31 いっそうの年貢増徴]を困難にする→藩政改革などの原因に
・「お上」意識の変化…「[32 仁者]」から「[33 無慈悲な抑圧者]」へ
・農民は、自らの[34 正当]性(「正義」)を主張→末期、自らを「[35 世直し神]」と称す

d. 寛政の改革

① 1787年以後、老中[36 松平定信]のもとでの改革(将軍 11代[37 徳川家斉])
←[38 田沼意次]にかわる、白河藩主

基調…[39 享保の改革]を理想とし、財政基盤の復旧と士風の引き締め、幕府権威の確立

・[40 米]中心の経済を復興をめざし、[41 商品経済の発展]を抑圧

② 農村の復興をはかる

・[42 旧里帰農令]令=都市在住の帰農希望者に費用を与え、国へ返す

・「間引き」の禁止、人口減少地(陸奥・北関東など)での百姓の[43 出稼ぎ]を制限
→農業の復興・荒地地の復旧など

「[44 囲米]」=各地に[45 社倉][46 義倉]を設置、飢饉用の米穀を貯蔵

③ 都市政策

・石川島に[47 人足寄場]を設置、浮浪人、[48 無宿人]を収容、職業指導など実施

・[49 七分金積立]…飢饉や貧民対策用に町入用の節約分を備蓄

④ 武士の救済

・[50 棄捐]令=米の売却などを扱う札差に51 貸金を放棄させ 困窮する旗本・御家人を救済

⑤ 文化統制

・[52 寛政異学の禁]をだし、聖堂学問所での[53 朱子学]学以外の講義を禁止
→聖堂学問所を官立の[54 昌平坂学問所]とする

・政治批判への弾圧→[55 林子平]「[三国通覧図説]」「[海国兵談]」出版を処罰

・風俗弾圧…[56 山東京伝](洒落本作家)処罰、男女混浴禁止など

⑥ [57 朝廷]との対立(「尊号一件」)→朝廷との協調関係のくずれ=しだいに天皇の権威の高まりに
→定信、退陣に

2. 幕府の衰退 a. 列強の接近

① 18世紀後半 ヨーロッパなどにおける二重革命の時代

[58 産業革命]の進展→[59 貿易開始]と[60 寄港地]をもとめ日本近海に進出

② ロシア→18世紀後半、不凍港を求め、オホーツク海から日本海方面に進出

1792 [61 ラックスマン]→根室来航、1804 [62 レザノフ]→長崎来航、樺太・択捉を攻撃

③ 海防論 工藤平助「[63 赤蝦夷風説書]」→田沼、ロシアとの通商をも計画
林子平…「[三国通覧図説]」「[64 海国兵談]」出版→処罰される

④ 北方探検…1798[65 最上徳内]=千島探検、1808[66 間宮林蔵]=樺太探検

→東蝦夷地(1799)さらに松前・蝦夷地(1807)を幕府直轄とし、[67 松前]奉行に支配させる

[68 グローニン]事件(1811)をきっかけにロシアと関係改善→蝦夷地を[69 松前]藩に還付
高田屋嘉兵衛

⑤ 1808 [70 フェートン号]事件…イギリス船、長崎に侵入

⑥ 1825 幕府、[71 異国船打払令(無二念打払令)]を發布、外国船撃退を命じる→1837モリソン号事件
→[72 高野長英]「[戊戌夢物語]」、[73 渡辺崋山]「[慎機論]」をだし鎖国政策を批判
→幕府の弾圧を受ける=[74 蛮社の獄]